

相談通信

城陽市立東城陽中学校

第2号

平成23年度 6月

～思春期について～

みなさんは、「思春期」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。ちょうどみなさんの年齢が、この思春期にあたります。心や体が、子どもから大人へ、急激に成長する時期です。日本語では一言で思春期と言いますが、英語では **puberty**(ピュバティー)と **adolescence**(アドレッセンス) という2つの言葉に分かれています。ピュバティーの方は体の成長を、アドレッセンスは、体の成長に心の方が後から追いついていく過程を指します。思春期の特性をうまく表している言葉だと思います。

女子では小学校高学年くらいから、男子では中学生くらいから、段々と大人の体に変化していきます。「この体は誰のもの？」っていう疑問が出てくるのも当然といえるでしょう。体の変化に心の方が、長い時間をかけて追いつこうとするので、バランスが取れなくなって、気分がころころ変わっているように思えたり、不安定になったりしがちです。子どもの時は自分中心に物事を見ていたのが、他人の視点から自分を見たり考えたりするようになるのも、この時期から。人に見られている感じがしたり、周囲の視線が気になってきます。見られている感じが強くなりすぎて、しんどい人もいるかもしれません。

これからこの通信で、思春期の心理についてお伝えしていこうと思います。もし疑問や相談がありましたら、気軽に尋ねてください。

6月、生徒さんが利用できる相談日

13日月曜日 27日月曜日の放課後です。

相談は予約制になっていますので、先生を通じてか、相談室前のポストを利用して予約してください。

保護者の相談は毎週月曜日受け付けております。学校の方までご相談下さい。